
応用物理学会主催
第2回教育シンポジウム
「科学と技術の心・技・体」
- 研究開発の新展開と社会的理解に向けて -

プログラム

	10:00~10:10	開会の挨拶	
第1部	10:00~10:10	科学と技術の基本精神	
	10:10~11:00	人文諸科学と自然科学の源流について	
		阿部 謹也 (共立女子大学長)	
	11:00~11:50	礼拝堂再生	
		田窪 恭治 (美術家)	
第2部	13:00~13:50	自然認識の虚と実	
		日高 敏隆 (滋賀県立大学長)	
	13:50~14:40	インターネット時代の研究開発	
		飯沼 一元 (NEC)	
第3部	14:50~15:40	産業構造の変化と教育システム	
		大田 弘子 (政策研究大学院大)	
	15:40~16:30	Current Highlights of US Science Policy	
		W.A. Blanpied (NSF 東京事務所代表)	
第4部	16:40~17:40	パネルディスカッション 「応用物理学会からのメッセージ」	
		応用物理学会の将来像	松村 正清 (会長 / 東工大)
		企業側からの提言	東 実 (評議員 / 東芝)
		学会の存在意義と機能	植田 憲一 (前理事 / 電通大)
		ディスカッション	

期 日 : 2000年7月23日(日)

会 場 : 中央大学理工学部 5534号教室 (5号館5階)

東京都文京区春日 1-13-27

営団地下鉄 丸の内線・南北線「後樂園」下車、徒歩7分

参加定員 : 約450名 (申し込み順に受け付けます)

参加費 : 無料 (テキスト代1,000円)

(会場周辺には飲食店が少ないため、ご希望の方には
昼食(弁当:800円)を予約できるようにしました)

申込方法 : 官製往復はがき(お一人様1枚)を使用し、左記の要
領でお申込み下さい。


申し込み締切 : 2000年7月10日(月)

なお、テキスト代・昼食代は当日会場にてお支払いください。

また、定員に余裕のある場合には、会場で当日参加を受け付け
ますが、昼食には数に限りがあることをご承知おき下さい。

(往信)

(返信)

おもて	うら	おもて	うら
 東京都千代田区 九段北一十三三 九段北ビル5F 応用物理学会 教育シンポジウム係	第2回教育シンポ ジウム申込書 氏名 _____ 勤務先 _____ 電話 _____ FAX _____ e-mail _____ 昼食の要・不要 _____	参加者の 住所氏名	会費

問合せ先 : 応用物理学会教育シンポジウム係

Tel : 03-3238-1041

越田 信義 (実行委員長, 農工大)

Tel : 042(388)7128, e-mail : koshida@cc.tuat.ac.jp

毛塚 博史 (実行副委員長, 東京工科大)

Tel : 0426(37)2584, e-mail : kezuka@cc.teu.ac.jp

詳しい案内が応用物理学会ホームページ(<http://www.jsap.or.jp/edu.html>)に掲載されています。